
開会式 9:00~9:10 講堂

シンポジウム 9:20~10:50 講堂

看護実践研究がつなぐ世界～地域で暮らすがん経験者を支える～

座長 梅津 美香 (岐阜県立看護大学)
長屋 由美 (岐阜県立看護大学)

男性も乳がんになる —正しい知識と横のつながりを—

シンポジスト 野口 晃一郎 (フリーライター)

がん患者に寄り添える職場環境づくりに向けた方策を探る

シンポジスト 佐伯 義夫 (連合岐阜中濃地域協議会)

リハビリって何するの? —緩和ケア病棟との関わりを通じて思うこと—

シンポジスト 鈴木 清 (JA 岐阜厚生連岐阜・西濃医療センター岐阜北厚生病院)

がんと共に地域社会で暮らす“あなた”を支えるために看護師としてできること

シンポジスト 小園 典子 (社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院)

一般演題 A 11:05~12:05 講義室 203

座長: 桐山 啓一郎 (名古屋市立大学)

- 1 精神疾患を抱える患者の行動の背景にある思いや体験に寄り添う看護のあり方に関する研究
小野 悟
岐阜保健大学
- 2 精神科入院患者の地域生活への移行・定着を支援するための看護の現状と課題
高橋 未来¹⁾, 石川 かおり¹⁾, 葛谷 玲子¹⁾, 篠原 朋子²⁾, 早川 圭子²⁾,
服部 ちなみ²⁾, 鈴木 将史²⁾, 長尾 美咲³⁾
岐阜県立看護大学¹⁾ 岐阜市民病院²⁾ 下総精神医療センター³⁾

一般演題 B 11:05~12:05 講義室 202

座長: 加藤 由香里 (岐阜県立看護大学)

- 1 心不全患者の意思決定を重視した生活支援を目指す多職種チームにおける看護のあり方
渡邊 美紀¹⁾, 橋本 麻由里²⁾
多治見市民病院¹⁾ 岐阜県立看護大学²⁾
- 2 病棟看護師が捉えている誤嚥・窒息予防に向けた課題
～病棟看護師を対象とした質問紙調査から～
宮田 智子¹⁾, 篠原 朋子¹⁾, 三浦 加衣¹⁾, 佐々木 裕介¹⁾, 池戸 智彦¹⁾,
五島 広恵¹⁾, 渡辺 繭子¹⁾, 川島 輝子¹⁾, 古澤 幸江²⁾, 宇佐美 利佳²⁾,
橋本 薫衣²⁾
岐阜市民病院¹⁾ 岐阜県立看護大学²⁾

一般演題 C

11:05~12:05

講義室 201

座長：西尾 静（岐阜県立多治見病院）

1 周術期病棟における再発進行がん患者の意向を捉えた看護の充実戸本 千晴
岐阜県総合医療センター**2 外来通院する働く世代のがん患者への看護に関する研究**中島 真由美
聖泉大学**一般演題 D**

13:40~15:10

講義室 203

座長：田近 俊哉（岐阜県保健医療課）

1 産後初回健診までに母子が抱える困難ごとをふまえた看護のあり方に関する研究金子 洋美
東海国立大学機構岐阜大学**2 看護モデルを活用した地域看護職の活動可視化の試み
—過疎地域における医療提供体制確保—**山田 洋子¹⁾、岡本 美和¹⁾、大井 靖子¹⁾、梅津 美香¹⁾、堀 里奈¹⁾、
松下 光子¹⁾、城 諒子²⁾、田村 須賀子²⁾、安田 貴恵子³⁾
岐阜県立看護大学¹⁾ 富山大学²⁾ 長野県立看護大学³⁾**3 産業保健活動における健診機関の看護職の役割機能の検討
—看護職の能力向上への取組み—**梅津 美香¹⁾、山田 真実²⁾、山田 靖子³⁾、大場 香澄⁴⁾、山田 洋子¹⁾、
北村 直子¹⁾、布施 恵子¹⁾
岐阜県立看護大学¹⁾ ききょうの丘健診プラザ²⁾ 総合保健センター³⁾ 生活習慣病予防塾⁴⁾**一般演題 E**

13:40~15:10

講義室 202

座長：三浦 加衣（岐阜市民病院）

1 回復期リハビリテーション病棟におけるその人らしさを尊重した看護の質向上への取り組み加藤 あや子¹⁾ 橋本 麻由里²⁾
関中央病院¹⁾ 岐阜県立看護大学²⁾**2 呼吸器疾患患者に対する退院後の生活を見据えた急性期からの看護のあり方**宮部 綾子¹⁾、藤澤 まこと²⁾
岐阜西濃医療センター揖斐厚生病院¹⁾ 岐阜県立看護大学²⁾**3 住み慣れた地域でその人らしく生きることを支えるための看護の充実**安田 みき
岐阜県立看護大学

聴覚障害者への看護における合理的配慮を考える 2023

代表世話人 小寄 まゆみ (羽島市民病院)
共同世話人 脇田 龍也 (羽島聴覚障害者協会)
渡邊 法男 (愛知学院大学)
多丸 京子 (手話通訳士)
看護実践研究学会理事会

学会誌の論文投稿経験者と交流し、論文投稿にチャレンジしてみよう！

企画者 北村 直子 (岐阜県立看護大学) 船橋 眞子 (岐阜県立看護大学)
指定発言 八木 美樹 (日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院)
世俵 智恵子 (名古屋学芸大学)
若田 早苗 (JA 岐阜厚生連飛騨医療センター久美愛厚生病院)